

とめNNだより

令和3年3月発行
第23号

「とめNNだより」は、農業農村整備部(通称 NN 部)の広報広聴活動の一環として、登米管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせする目的で、年4回発行を予定しております。掲載内容についてお問い合わせ等ありましたら、管理調整班までご連絡ください。

【東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部広報広聴委員会】

■「登米地方農業水利施設ストックマネジメント推進会議」を開催しました

令和3年1月14日、登米地方農業水利施設ストックマネジメント推進会議を登米市、管内10土地改良区を対象に登米合同庁舎で開催しました。

会議では、宮城県ストックマネジメント推進計画の改定、農業水利施設ストックマネジメント事業のガイドライン変更、個別施設計画の策定等についての情報提供を行いました。また、令和元年度から取り組んできた造成から20年以上経過した管内225施設の劣化状況等を数値化(見える化)したリストに基づき、関係機関と協議・作成したストックマネジメント管理計画について出席者へ提示しました。

今後も推進会議等により、登米市及び管内土地改良区と連携し、ストックマネジメントの普及啓発及び推進を図っていきます。



▲会議状況

■登米管内防災重点ため池の落水後点検を行いました

令和3年1月7, 18日の2日間で、登米市産業経済部農林振興課と連携し、登米管内防災重点ため池15か所の落水後点検を行いました。

点検の主な内容は堤体、洪水吐、観測施設、取水施設に陥没や亀裂、はらみ出し等の異常がないかの確認です。結果としては一部施設の老朽化や、堤体法面が洗掘された場所がありましたが、15か所全てのため池において大きな不具合は見受けられませんでした。

今後の課題としては、管理者である登米市と調整しながら、ため池施設の補修等や使用していないため池の廃止について検討する計画です。



▲防災重点ため池点検の様子
(下板橋2号ため池)

■農山漁村集落体制づくり支援業務合同研修会が開催されました

令和3年2月28日、大和町ふれあい文化創造センターまほろばホール大会議室等で、宮城県農山漁村集落体制づくり支援業務合同研修会「八集落自慢大会 ～すゑひろがり～」が開催されました。この研修会は、農山漁村集落体制づくり支援事業に取り組む関係者が集まり、情報共有や課題解決へのヒントを得ることを目的としたもので、本年度、事業に取り組んだ8集落の代表や県・関係機関職員の約50名が参加しました。

研修会は、話題提供（ワンチームで豊かなむらづくり）、各集落からは取り組み内容の発表、講演（人口減少時代における地域活動の進め方）の3部構成で行われ、登米管内は登米市津山町沢田地域（沢田集落協定）が発表を行い、令和元年度に実施したトウモロコシ（味来）の援農ボランティアの実施状況や今後の展望などを発表し、「（活動を通して）地域の団結力が強くなった」、「組合員が援農ボランティアに来てくれた方との交流を楽しんでいた」などと今までの活動を振り返っていました。



▲研修会の様子

■宝江小学校農作業体験（米の販売会）取材しました

登米市立宝江小学校の主催で、令和3年2月19、22日の2日間に同小学校の5年生12名の児童が米の販売会を行いました。宝江小学校では、例年、総合学習の一環として、春に種まき、田植え作業を体験し、秋に収穫、脱穀を行い、冬に農作業体験に協力してくれた農家と「感謝の会」を実施していました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため感謝の会を中止とし、収穫したお米を保護者向けに販売することとなりました。

児童は、事前に袋詰めして準備したお米120袋を2日間に分けて販売、2日間で91袋を販売することが出来ました。参加した児童は、「緊張した。」「お客さんの誘導が大変だったけど楽しかった。」と話していました。また、保護者の皆様も大変嬉しそうにお米を購入していました。

同日には、宝江小学校の3学期学習参観が行われ、5年生は総合的な学習の時間「田んぼ学習発表会」という内容で授業を行い、今年一年間の学習の成果を発表し、「稲を作るのが大変だと知った。」「お米1粒1粒を大切に食べたい。」「10年、20年先もおいしいお米が食べれるようにしたい。」と一年間の活動を振り返っていました。



▲準備の様子



▲米の販売会の様子

■令和2年度 部横断プロジェクトの成果発表が行われました

令和3年3月3日、登米合同庁舎内で、部横断プロジェクトの成果発表が行われました。“部横断プロジェクト”とは、登米地域事務所の各部が担当する業務や部の垣根を超えて、登米管内の地域資源や魅力を発掘し、地域振興・地域活性化に貢献する活動を行うもので、毎年2～3件程度のテーマに沿って、各部の若手職員を中心に活動しています。

当部からも若手職員2名が本プロジェクトに参加し、「登米の魅力に気づいて、もっと好きになるフォトを撮ろう！プロジェクト（登米フィルム製作所）」というテーマで1年間活動を行いました。この活動は、登米管内のイベントやお祭りをPRすることを目的とし、写真を撮影して多くの人に知ってもらうために、若手職員自らイベントに参加したり、イベントの主催者に取材に行くなどし、情報収集や動画作成を行いました。

成果発表では、PR動画の上映会を行い、好評でした。今後も継続して、登米管内の地域振興・地域活性化に貢献する活動を進めていきます。



▲成果発表の様子



▲作成動画（イメージ）



宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部 広報広聴委員会（編集:管理調整班）

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5

Tel : 0220-22-5169

Fax : 0220-22-6015

～復興へ 頑張ろう！みやぎ～

E-mail : et-tmnbkt@pref.miyagi.lg.jp

URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-ns/>